

大阪のクリエイティブ産業振興拠点「メビック扇町」今年度の活動スタート 新たに、各分野の専門家がクリエイティブメンターに就任 7月28日、支援者が一同に集まるキックオフパーティを初開催

～法律、会計、クリエイティブなど経験豊富な専門家との連携で、これからの大阪を担う若手クリエイターの支援を強化～
クリエイター（※1）支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」（所在地：大阪市北区 所長：堂野 智史）は、14年目となる2016年度の活動を開始しました。引き続き、大阪府内のクリエイティブ産業（※2）活性化に向け、事業環境整備、顔の見える人的ネットワークの構築、新たなビジネスの創出を推進。今年度は新たに、若手クリエイター支援強化に向け、経験豊富な法務、知財、会計、労務等の専門家や経営、営業、産学連携、クリエイティブなど様々な分野で専門性を有する、府内の外部人材26人が「クリエイティブメンター」に就任。専門的知見に基づき、大阪のクリエイターにアドバイスをを行います。新たなメンター制度導入を記念し、7月28日に、コーディネーター、取材チームなど、支援者が一同に集まるキックオフパーティを初開催します（関係者限定イベントのため、一般の方は入場できません）。

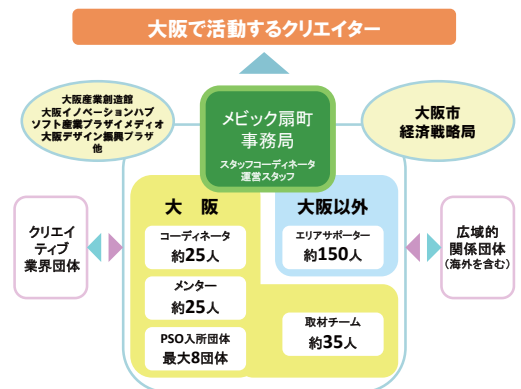
（※1）クリエイターとは、ソフト系IT、デザイン、イラスト、ライティング、編集、広告、企画、映像、写真、出版、印刷などに携わる企業や個人を指します。

（※2）メビック扇町が対象とするクリエイティブ産業とは、映像（TV番組、CM、プロモーション等）/IT（WEB、アプリ開発、システム開発等）/デザイン（グラフィック、パッケージ、空間、インテリア、プロダクト、ファッション/CG、アニメーション、ゲームコンテンツ/キャラクター、イラストレーション/写真/広告企画/編集・ライティング/出版・印刷/音楽制作、ナレーションなどの分野で制作活動に関わる業種。

■これまでの異業種との協働事例は、2,369件に

大阪府は、クリエイティブ関連企業が12,330社、同従業者数は174,513人（※3）と、東京都に次ぐ全国2番目のクリエイティブ産業集積地です。メビック扇町では、同産業が活発且つ持続的に事業を継続できるよう、大阪で唯一の同産業振興拠点として支援活動に取り組んでいます。特に、クリエイター同士や企業、NPO、大学、商店など異分野との、顔の見える関係によるコミュニティ形成を活性化の基盤として重視。ここから生まれた連携・協業（コラボ）事例は、これまでに2,369件にのぼります。

（※3）2012年 総務省「経済センサス」より



■独自の「人が人を呼ぶ」仕組み

連携・協業は必ず、人と人の出会いをきっかけに生まれることから、メビック扇町では、クリエイティブ関係者のみならず、多方面で活躍する人材とともにクリエイター支援に取り組んでいます。中核的な組織として、大阪府内の現役クリエイター27人がコーディネーターとして府内クリエイティブ企業や個人を訪問。さらに、今回新たに就任したメンターや全国に広がるエリアサポーター（大阪のクリエイティブ産業を発信する応援団）、取材・発信を担う取材チームも合わせると、サポート体制は総勢約240人に。当施設独自に築いた「人が人を呼ぶ」循環を活かし、産業活性化に取り組み、ひいては大阪全体の活性化に貢献することを目指します。



コーディネーター会議

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:info@mebic.com

ホームページ: <http://www.mebic.com/>

■クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局(現:大阪市経済戦略局)が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。